

授業科目	＊キリスト教学					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	必修	開講年次	1	開講時期	後期
担当教員	永町 友恵						
授業概要	<p>本科目では、西南女学院の建学の精神である「感恩奉仕」の土台となる「聖書」の成り立ちと、新約聖書の内容を学びます。新約聖書の出来事や登場人物の紹介を通し聖書に基づく物の見方を養い、現代社会や学生自らが直面している人生の諸問題に対し、聖書的視点から解決していく力を培います。</p> <p>実際に聖書を読んで、新約聖書の内容に触れていきます。</p> <p>聖書を通して、神とは何か、人とは何か、そして自分とは何者かを考え、自分の生きる目的も探る。</p> <p>そして人と人との関係についても考えます。</p> <p>医学、音楽、絵画、文学などにも聖書とのつながりをもつものが数多くあり、学びを通して単なる授業ではなく、私たちの生き方に関わる聖書の物語について、共に考えていきましょう。</p>						
授業形態	対面授業				授業 方法		
学生が達成すべき行動目標							
標準的レベル	<p>新約聖書についての基礎的知識を身につける。</p> <p>チャペルや教会訪問を通してキリスト教の価値観を学ぶ。</p> <p>1. キリスト教的価値観について理解を深める。</p> <p>2. 新約聖書の人物や出来事を学ぶ。</p> <p>A. 講義範囲の聖書を読む。</p> <p>B. 聖書中での疑問や問いを持つ。</p> <p>3. チャペル出席や教会訪問を通して、キリスト教精神に触れ、理解する。</p>						
理想的レベル	<p>新約聖書の知識が世界に与えた影響を知る</p> <p>1. ユダヤ・キリスト教的価値観が世界に与えている影響を知る。</p> <p>2. 新約聖書の人物や出来事を通して、絶対者である神が、その人々に与えた影響を知る。</p> <p>3. チャペル出席や教会訪問を通して、絶対者である神様の影響が現在どのようなものであるかを知り、また地域に根ざす教会の影響</p> <p>4. 看護（医療）という視点からの聖書の読み方を探っていく。</p> <p>5. 自分自身の生きる目的を考え、隣人とのかかわり（看護）を考える。</p>						
評価方法・評価割合							
評価方法			評価割合（数値）			備考	
試験			60%			期末考査	
小テスト			0				
レポート			10%			教会訪問	
発表（口頭、プレゼンテーション）			0				
レポート外の提出物			0				
その他			0				

	<p>イエス・キリストは多くの人々と出会い、人と人との壁を突破されました。</p> <p>そして神様が本来人に求めることを語り伝えられました。</p> <p>ヨハネによる福音書 4 章 1～42 節&5 章 1～18 節、マルコによる福音書 2 章 1～12 節、ルカによる福音書 5 章 27～32 節を読む。</p>
第 8 回	<p>イエス・キリストの十字架（ビデオあり）</p> <p>イエス・キリストはなぜ十字架に架からなければいけなかったのでしょうか。</p> <p>その十字架の意味を探ります。</p> <p>ヨハネによる福音書 12 章 1～11 節、マタイによる福音書 21 章 1～32 節&26 章 1～27 章 66 節を読む。</p>
第 9 回	<p>イエス・キリストの復活と昇天（ビデオあり）</p> <p>イエス・キリストは人類最後の敵である死に打ち勝ち復活されました。</p> <p>そして今も神の右の座で生きておられます。</p> <p>復活の意味を探りましょう。</p> <p>マタイによる福音書 28 章 1～20 節、ヨハネによる福音書 20 章 19 節～21 章 25 節、使徒言行録 1 章 1～11 節</p>
第 10 回	<p>使徒たちの活動</p> <p>イエス・キリストの活動の様子が書かれています。</p> <p>キリスト教会はどのように誕生したのでしょうか。</p> <p>使徒言行録 1～7 章</p> <p>特に使徒言行録 1 章 1～2 章 47 節&6 章 1～15 節を読む。</p>
第 11 回	<p>パウロの活動</p> <p>イエス・キリストの弟子の中で、パウロが一番多くの書物を聖書に残しました。</p> <p>イエス・キリストを嫌い、キリスト教を敵視していたパウロが、どうしてイエス・キリストを伝える者と変えられたのでしょうか。</p> <p>使徒言行録 8-12 章&13-20 章</p>
第 12 回	<p>ヨハネの黙示録</p> <p>この世界の終わりとは、どのように来るのでしょうか。</p> <p>天におられるキリストの姿とはどのようなのでしょうか。</p> <p>講師が一番先に読んだ聖書の箇所です。</p> <p>ヨハネの黙示録 1 章 1～19 節&20 章 1～22 章 21 節を読む。</p>
第 13 回	<p>新約聖書の女性たち</p> <p>新約聖書に登場する女性たちについて学びましょう。</p> <p>マリア(ルカによる福音書 1 章 26～56 節)、</p>

	女弟子たち（ルカによる福音書 8 章 1～3 節）、 イエスの十字架と復活時の女たち（ルカによる福音書 23 章 25～49 節&24 章 1～12 節）を読む。
第 14 回	教会の歴史とキリスト教 キリスト教の歴史（2000 年）の流れを学ぶ どのようにしてキリスト教が日本に伝わってきたのかを学ぶ
第 15 回	クラス発表 または講義 個人、あるいはグループ発表をします。 発表者がいない、あるいは少ない場合は、講師の人生経験に基づく話か、キリスト教的なカルトに付いての学びを行います。
テキスト	聖書、新生賛美歌、配布される講義ノート
参考図書・ 教材／デー タベース・ 雑誌等の紹 介	必要に応じて紹介します。
課題に対す るフィード バックの方 法	講義感想で質問するか、講義前後に質問してください。
学生へのメ ッセージ・ コメント	各課題については Google Classroom より採点し、返却いたします。 新約聖書の講義は毎回感想を書いていただきます。 講義はパワーポイントを用いて行います。 そのパワーポイントの講義ノートを学生の皆様に講義前に配ります。 聖書を読み、新生讃美歌も用います。 キリスト者の人生や讃美歌についても解説します。